

東京五輪ボート競技

ポーランドが長沼で合宿

ボート競技の強豪国であるポーランド共和国が、東京オリンピック・パラリンピックに向けたボート競技の事前合宿地を長沼ボート場に決定したと、同国ボート協会から6月5日、本市に連絡がありました。

同協会は、事前合宿地を検討するため、今年3月31日から4月1日まで、市内の施設を視察。長沼ボート場のほかに国内3カ所のボート場も候補地に含まれていましたが、2千～8レーンのコースと水の流れが穏やかで、波が少ない環境が決め手となりました。合宿は、来年7月10日から20日までの予定で、長沼ボート場やクラブハウスなどでトレーニングを実施します。



長沼ボート場を視察するポーランドボート協会の視察団。選手たちにとって良い環境だと話していました。

人生60歳から面白い

登米の未来を創る講演会

「登米市の未来を創造する講演会」(メディアボックス主催)は6月1日、登米町の教育資料館で開かれ、デジタルクリエイターの若宮正子さんが「84歳のプログラマー 世界を飛び回る!」と題し講演しました。

定年を機にパソコンを始め、81歳の時に独学でiPhoneアプリを開発した若宮さん。2017年に米アップルの世界開発者会議に招待され、世界を驚かせました。「インターネットが、私に翼を与えてくれました。人生は60歳からが面白い。人間力を大事に、与えられた人生を有効に生きていきましょう」と人生100年時代を楽しく、創造的に生きるためのメッセージを発信しました。



スマホやタブレットを利用するシニアでも楽しめるようにと、独学で開発したiPhoneアプリ「hinadan」を紹介する若宮さん。

防災のノウハウ学ぶ

災害に備え総合防災訓練

「登米市総合防災訓練」は6月9日、市消防防災センターで開かれ、南方町域の自主防災組織や消防関係団体など約250人が参加しました。

訓練は、自主防災組織の防災力向上が目的。参加者は3つのグループに分かれ、初期消火、応急救護や指定避難所の運営訓練などを実施しました。応急救護訓練では、新聞紙や雑誌などの身近な物を使い、骨折した部位を固定する方法を学びました。訓練に参加した佐々木伸さん(53)＝南方町裏大岳＝は「突然の災害時でも慌てず行動ができるよう、これからも継続して訓練に参加したい」と防災意識の重要性を再認識していました。



水槽から火点まで、バケツリレーで初期消火訓練をする参加者。災害発生時に、地域でできる初動対応の大切さを学びました。

ILCを東北に誘致

関係9団体が要望書提出

人工的に宇宙誕生後に起きたビッグバンを再現し、宇宙誕生の謎などに迫る実験装置「国際リニアコライダー(ILC)」の誘致実現に向け、宮城県北部と岩手県南部の関係団体が6月4日、東京都内でリニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟や自由民主党議員に対して協力を求めました。

本市では、昨年ILC誘致の署名活動を実施。市民約1万1千人分の署名を集め、昨年末に政府に提出しました。今回の活動では「誘致を国際プロジェクトとして位置付け、実現に向けて進めていくことを強く要望する」と訴えました。



活動には登米市国際ILC誘致推進協議会の後藤康治代表理事(右)が参加。議員連盟の河村建夫会長(中央)に提出しました。

勇壮な舞で観客魅了

石越で南部神楽共演大会

「第15回神楽共演石越大会」(同実行委員会主催、工藤貞夫委員長)は6月9日、石越体育センターで開かれ、約320人が来場し、会場は熱気に包まれました。

大会は、長年培われてきた南部神楽を後世に伝承していくため、石越町の赤谷神楽と長下田神楽の両保存会が実行委員会を組織し、開催しているもの。栗原市や岩手県一関市など、市内外から10団体が出演し、勇壮な演舞を披露しました。家族で鑑賞した橋本剛さん(33)＝中田町加賀野一＝は「躍動感あふれる舞に圧倒されました。この素晴らしい民俗芸能が、いつまでも末永く伝え継がれてほしい」と願いを込めました。



太鼓と鉦の音、歌に合わせて舞う演者。会場内に響き渡るせりふの随所で、観客から大きな拍手と歓声が上がりました。

文化と歴史学び交流

サウスレイク市から訪問

本市の姉妹都市、米国テキサス州サウスレイク市の高校生による青少年訪問団12人が6月4から10日までの7日間、登米市を訪れ、交流を深めました。

訪問団は、登米町の明治村の散策や佐沼高校の茶華道部員に茶道を教わるなど、本市の歴史や日本の文化に触れました。5日には、南方町の大嶽山興福寺で嶽内真弘住職に教わりながら書道を体験。姉妹で参加したサチさんとスァーリナさんは「日本の文化を体験できてよかった。筆で書くのはとても難しかったです。筆をもらったので、帰ってからも書いてみたいです」と笑顔を見せました。



書道のお題は「水」。初めての体験に悪戦苦闘しながらも、教えられた通り丁寧に筆を走らせた。